



新年度が始まってから、2か月が過ぎました。新しい学年、学級、先生にも慣れた頃と思います。5月は、大型連休や運動会などがあり、子供たちが楽しかったことやがんばっていることについて、たくさんお話ししてくれました。これから梅雨の季節になり、雨で通級が大変になる日もあるかと思いますが、気を付けて元気に通ってきてほしいと思います。

6月は在籍学級への訪問、個別の面談期間があります。保護者の方、在籍校の先生方と連携を図りながら、支援をより一層充実させたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



## 行事予定



※行事予定は、変更することがあります。

また、出張等が指導と重なる場合、個別にご連絡します。ご了承ください。

### <6月の予定>

- 1日（木）在籍学級訪問期間、個人面談期間  
～10日（土） ※原則、個別指導はお休みです  
6日（火）都難言協専門研究会  
　　関難言協研究協議会（午後）  
8日（木）高四小 救急救命講習（午後）  
10日（土）高四小 土曜授業  
13日（火）都難言協ブロック研究会（午後）  
20日（火）都難言協役員研究会、準備研究会（午後）  
　　全難言協事業部会（午後）  
22日（木）区入級検討部会（午後）  
27日（火）都難言協通級指導学級研究会（午後）  
28日（水）専門家診断（午前の指導なし）

### <7月の予定>

- 4日（火）都難言協専門研究会（午後）  
10日（月）区難言協定例研究会（午前）  
11日（火）都難言協ブロック研究会（午後）  
12日（水）高四小 職員会議（午後の指導なし）  
14日（金）1学期 個別指導終了  
18日（火）都難言協準備研究会（午後）  
　　全難言協事業部会（午後）  
20日（木）高四小 1学期終業式

## 「ことばの教室」Q&A



「ことばの教室」に、担任の先生や保護者の方から、よく寄せられる質問とその答えをまとめました。参考にしていただけたらと思います。

Q：連絡帳にどんなことを書いたらいいのでしょうか。

A：現在の課題となる事柄には限りません。家庭での様子の欄には、ことばの教室での様子に関する感想だけでなく、家族とのやり取り、宿題への取り組み、お手伝い、見ているテレビ番組、今興味のあること等について、学校での様子の欄には、友達とのやり取り、学習への取り組み、クラブ・委員会・給食・休み時間の様子等をご記入いただければ、お子さんの普段の様子を知ることができ、大変助かります。内容によっては、こちらでお子さんとの会話を進める題材とさせていただいております。お忙しい折にはサインだけでも結構です。

ご協力よろしくお願ひいたします。

Q：在籍校の行事と通級日時が重なった場合、どうしたらいいでしょうか。

A：基本的には学校行事を優先にしていただいている。在籍学級、ご家庭、担当者の予定が合えば、振替も可能です。早めにご連絡いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

Q：ことばの教室では、どのような指導を行っているのでしょうか。

A：\*構音指導(音作り→習熟練習)、構音指導の土台となる力の向上、構音器官の機能訓練  
\*正しい音を聞き分ける聴覚的弁別力の訓練  
\*家庭や学校などにおいて、より話しやすい環境を整える。  
\*吃音について正しい理解を深める。  
\*話し方にとらわれず、のびのびと話したり、表現したりする経験を積む。  
\*吃音で困った時の対処法について話し合う。  
\*吃音の出にくい話し方の練習をする。  
\*自分の伝えたいことが伝わったという満足感や人と関わる楽しさを味わわせ、他者と積極的に関わりたいという意欲を育てる。  
\*語彙を増やし、言葉の概念を広げる。  
\*文字や文を読んだり書いたりする力を育てる。  
\*聞く力や聞いて理解する力を育てる。

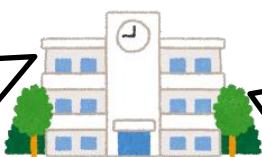
Q ことばの教室に通っていることを、クラスの友達に知らせた方がいいの？

A：クラスの友達に、ことばの教室に通っている理由を知ってもらうと、隠して通うより気持ちが楽になると思います。ことばの教室に通うお子さんは苦手なことに向き合っており、少しずつ改善するための学習をしたりしています。ことばの教室に通っていることは、決して悪いことではありません。クラスの友達にも理解してもらうことは大切です。しかし、友達に言って欲しくないというお子さんもいますので、お子さんの気持ちや状態に応じて、より良い方法を保護者の方や在籍学級の担任の先生方と一緒に考えていきたいと思います。

また、通級時間帯などによって対応の仕方は違いますので、お悩みの際は、各担当までお気軽にご相談ください。

ご参考までに、ことばの教室に来ている方の対応の仕方を紹介します。

自分の子供について、理解してもらいたいという思いがあり、保護者会でお母さん方にも、ことばの教室に通っていることを伝えました。



授業を抜けてことばの教室に通っているので、担任の先生からクラスの友達に説明してもらいました。朝行く時には「いってらっしゃい」、戻ると「おかえりなさい」などと、先生や友達が温かく声をかけてくれます。

子供に「友達に知らせたくない」という思いがあります。放課後に通級しているし、あえて学級の友達にはことばの教室に通っていることは話していません。